

『保育園・幼稚園・こども園の設計手法』初版第1刷 正誤表
本書において下記の誤りがございました。
深くお詫びいたしますとともに、ここに訂正させていただきます。
2019年7月（株）学芸出版社

【正】

(p.56 2段目の下線部が抜けておりました)

.....

ないから棘が出ない。素材の耐久性を重視すると傷つきやすい桐は敬遠されがちである。しかし幼稚園において一番大切な存在は建材ではない。子どもである。素材が凹んで園児が凹まなければ本望というべきであろう。自然素材であるということも大切なメッセージである。



軽くて柔らかい桐の椅子